



宮小路家文書目錄

太宰府市公文書館

文書群名 太宰府市宰府 宮小路家文書
年 代 近世後期～大正期
数 量 92 件 (152 点)
収蔵形態 複写資料
内 容 宮小路家は太宰府天満宮の社家六度寺で、明治期には書家宮小路康文（号浩潮）を輩出した家である。

本文書群は、宮小路康文の社僧時代と書家時代の史料から構成される。社僧時代の史料には、幕末期の補任状や天満宮への寄付依頼状がある。明治期の史料としては、揮毫の依頼状や感謝状が多く残される。明治維新後、太宰府天満宮の社家から還俗し、文化人として活躍した人物の足跡を伝える史料群として貴重である。

関連文献

『太宰府市史 建築・美術工芸資料編』太宰府市、1998 年、912-916 頁

矢野健太郎「幕末の僧 仙賀」『太宰府人物志』太宰府市、2013 年、170-171 頁

検索手段

『福岡県古文書等緊急調査報告書(旧筑紫郡)』福岡県文化会館、1982 年、137-138 頁

閲覧条件 なし

複写条件 なし

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1	学校額面揮毫依頼書		鷹巣学校他		扁額を依頼した学校の学校名、村長・町長名書付	一紙	1	
2	規約書に対する承認書出願		水城村観世音寺住職石田琳栄他	天台座主大僧正三津玄深殿	他に「説教所規約」「説教所維持費及経費像算表」といった項目有り	綴(罫紙)	1	
3	[書翰]	2月6日	福馬	宮小路先生	揮毫礼状	一紙	1	
4	福岡県旧神宮復禄請願書		太宰府町西高辻信厳他百六拾五名		福岡県内の神社の旧所領の回復請願に関して、文治2年より明治3年迄所領目録類収録、同じもので「福岡県旧神宮復禄請願書」の表紙がないものが一点あり	縦帳	2	
5	神社祭式抜粋		東京赤羽根山口屋佐七		官国幣社祈年祭、官国幣社例祭、国幣社例祭の式次第	綴(罫紙)	1	
6-1	感謝状	明治23年12月17日	衆議院書記官長曾根荒助、貴族院書記官長金子堅太郎	宮小路康文	帝国議会の文字揮毫の感謝状、褒賞品目録	一紙	2	
6-2	感謝状	明治27年12月20日	衆議院書記官長水野遵、貴族院書記官長中根重一	宮小路康文	帝国議会の文字揮毫の感謝状	一紙	2	
7	魚山聲明集	嘉永4年亥8月	円境僧都之一妙書写		仏教儀式・法要で唱える声楽の書、秘曲・声明秘要抄(図解)などを収録	縦帳	1	
8	法華玄義釈籤傍註序	明治32歳次己季春	普潤		宮小路康文が記した『法華玄義釈籤傍註序』、貝葉書院蔵版罫紙に書かれる	縦帳	1	
9-1	大乘妙典書写宝塔	明治27年7月吉辰	宮小路康文書		大乘妙典書写宝塔の揮毫下書	一紙	1	
9-2	大乘妙典書写宝塔		宮小路康文書		大乘妙典書写宝塔の塔図	一紙	1	
10-1	[書翰]	明治25年6月11日	土方久元	宮小路康文殿	出京の際の面会について	一紙(2枚継)	1	
10-2	[書翰]	4月15日	菊池武夫	宮小路康文殿	菅神御年期の進物としての揮毫にたいする礼状	一紙(3枚継)	1	
10-3	[書翰]	(明治)27年9月2日	斎藤斧三郎	宮小路康文殿閣下	出京の際には是非八王子の方へ立寄ってほしいとのこと	一紙(2枚継)	1	
10-4	[書翰]	明治28年1月1日	岩崎八百三	宮小路康文先生	謹賀新禧などの歌	一紙	1	
10-5	[書翰]	(明治23年)8月4日	西高辻信厳	宮小路康文殿	別紙の件については兄修長多忙につき文景らに聞き合わせのこと	一紙	1	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
10-6-1	〔名刺〕				「延暦寺住職 天台座主大僧 正梅谷孝成」とある	一紙	1	10-6-1～5は一括した封筒あり、封筒の宛書「宮小路康文殿」・差出「滋岡従長」・年月日「1月念6」
10-6-2	〔名刺〕				「宮内大臣伯爵土方久元」とある、裏面にはフランス語	一紙	1	
10-6-3	〔書翰〕				本朝無題詩集にある敦光、敦基の詩2首について	一紙 (罫紙)	1	天満神社の罫紙
10-6-4	〔書翰〕	1月26日	天満神社滋岡従長	宮小路先生	本朝無題詩集中の敦光朝臣の詩の写筆依頼	一紙 (罫紙)	1	天満神社の罫紙
10-6-5	九月尽日陪天満天神祠				藤原敦光朝臣、藤原敦基朝臣の詩2首	一紙	1	
10-7	〔書翰〕	明治30年5月24日	京都府教育会	宮小路康文殿	揮毫の額寄贈の謝礼	一紙	1	
10-8	〔書翰〕	明1月20日	石田琳泉（観世音寺）	浩潮先生	依頼した揮毫の受け取り拝見の上先方に送付の件お尋ね	一紙	1	
10-9-1	〔書翰〕	5月4日	拝山	浩潮先生	亡父の香典に対するお礼他	一紙	1	10-9-1～2は一括した封筒あり、封筒の宛書「宮小路浩潮先生」・差出「吉嗣拝山」・年月日「明治29年5月」
10-9-2	〔書翰〕	2月27日		浩潮大先生	海外侵攻を説く内容	一紙	1	
10-10	〔書翰〕	明治18年7月10日	清岡公張	松大路康文殿	先年の揮毫の件につき書状	一紙	2	
10-11-1	〔書翰〕	12月2日	松園安胤	宮小路康文殿	当地困窮もよほどの運びにいたりご安心下さるよう、貴田傳兵衛・安部弥七郎兩人へ依頼の添書を渡すよう依頼	一紙 (2枚継)	1	
10-11-2	〔書翰〕				当地賛成員一覧表送付のこと	一紙	1	
10-12	〔書翰〕	明治35年3月	厳島神社宮司浅野哲吉	太宰府神社宮司 宮小路康文殿	厳島神社での社殿大修理などにつき太宰府社における祭典その他の事柄の詳細を参考までに聞きたい旨	一紙	1	
10-13	〔書翰〕 (欠)	9月4日	土方久元	宮小路康文殿		一紙		
10-14	〔書翰〕	3月5日	有栖川宮 島津	宮小路康文殿	殿下よりの揮毫御礼のことづて	一紙 (2枚継)	1	
10-15-1	〔書翰〕	(明治26年) 5月5日	秀士幸	宮小路先生	揮毫依頼の取次	罫紙	1	封筒あり、封筒の宛書「宮小路康文先生」・差出「秀新」
10-15-2	題秀氏廣東園		浪華僑寓小原竹香		「秀家之宅在廣東丘…」	一紙	1	
10-16	〔書翰〕	明治28年7月29日	土方久元	宮小路康文殿	拙毫題字先生の名筆にて光栄を得られたとのこと	一紙	1	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
10-17	〔書翰〕	大正11年9月12日	福岡縣知事安河内鹿吉	宮小路博美殿	皇后陛下行列の御座所の為貴家御什宝用立感謝	一紙	1	
10-18	〔書翰〕	11月8日	沓川旅亭	宮小路康文様	新築・旅館開業祝招待	一紙	1	
10-19	〔書翰〕	2月12日	山田卷平	宮小路浩潮先生	出張之長浜知事同伴打合せ	一紙	1	
10-20	〔書翰〕	明治34年4月8日	武蔵国総谷町酒井惣七	宮小路康文殿執事御中	御揮毫御投与の義の懇願の件	一紙	1	
10-21	〔書翰〕	2月7日	□藤良知	宮小路康文様	国会議事堂扁額揮毫の際の拝領物拝観依頼	一紙	1	
10-22	〔書翰〕	5月11日	土方久元	宮小路浩潮殿	楠公揮毫の碑文送付に対する謝状	一紙 (2枚 継)	1	
10-23	〔書付〕				箱崎宮楼門にある浩潮の詩の書付「皇国の…」	一紙	1	
10-24	〔書翰〕	9月4日			揮毫依頼の件	一紙	1	
10-25-1	〔書翰〕	明治31年10月	伯爵土方久元	宮小路康文殿	嗣子死去の際の香典の返礼について	一紙	1	
10-25-2	〔金額内訳〕				慈善事業に放資した香典返礼予算金の内訳	一紙	1	
11	〔日記〕	嘉永六癸丑ノ歳2月～8月			天候から仏事などに関する詳しい記述	縦帳	1	
12	御請	明治23年12月17日	宮小路康文(印)	貴族院書記官長金子堅太郎 衆議院書記官長曾根荒助殿	帝国議会扁額四大字揮毫の謝礼金五拾円の受け取り	一紙	1	
13	御請	明治23年12月17日	宮小路康文	貴族院書記官長金子堅太郎 衆議院書記官長曾根荒助殿	帝国議会扁額四大字揮毫の謝礼金五拾円の受け取り、12と同じ内容、下書きカ	一紙	1	
14	〔国会議事堂図〕				国会議事堂の図、扁額の位置や寸法などを記載	一紙	1	
15	〔浩潮先生揮毫依頼人名録〕				揮毫依頼の内容・依頼者・受取金などを記載	縦帳	1	
16	太宰府宮小路浩潮殿東奥漫遊金□受払牒	明治30年8月	陸奥国事務係無井靈瑞		日々の金銭支払い明細、金額とその内容を記載	横帳	1	
17	〔社領拝領関係書類綴〕				各寺社の配当目録や県からの寄附引上の通達などの書類・写を集めたもの	綴	1	
18	改籍之請願	明治32年5月	石町長齋藤寿七 他太宰府平民40名連署	福岡縣知事深野一三殿	太宰府神社旧神官の40名について士族への改籍を要求	綴	1	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
19	上申書	明治35年11月12日	福岡県筑前郡太宰府町華族西高辻信雅他47名 惣代同町士族味酒俊朗(印) 大江田美鋤(印)	大蔵大臣男爵曾禰荒助殿	維新の際に民籍に編入され未だ改籍の許可が下りていない数名の士族改籍要求、明治33年12月24日付の福岡県知事からの通達写を同折	綴	1	
20	旧神官家称請願書控	大正8年11月			書目・証拠附属書類目録・参考書類目録・家禄ノ儀下付ニ就キ請願を収録	綴	1	
21	改籍請願書案	明治32年6月			改籍請願に関する書案集、改籍之請願・証拠書類ノ説明・黒田長政公判帳写など	縦帳	1	
22	〔旧社領回復願書関係書類綴〕				県からの寄附引上の通達や公判帳の写などの書類・写を集めたもの	綴	1	
23	黒田長政公御判帳ノ写				宰府社領の社家別の配分高について記した宰府御社領配分之帳の写	綴	1	
24	〔家禄請求願書綴〕				家禄下付ニ就キ請願・家禄未給米請求計算書・黒田長政御判帳写などを収録	縦帳	1	
25	獻詠課題	明治37年	吉嗣拝山謹選		明治37年の1月～12月までの献詠課題	一紙	2	
26	獻詠課題	明治44年	吉嗣拝山謹選			封筒	1	封筒のみ
27	獻詠課題	明治30年	吉嗣拝山謹選			封筒	1	封筒のみ
28	獻詠課題	明治31年				封筒	1	封筒のみ
29	獻詠課題	明治32年	吉嗣拝山謹選			封筒	1	封筒のみ
30	獻詠課題	明治34年	吉嗣拝山謹選			封筒	1	封筒のみ
31	獻詠課題	明治38年	吉嗣拝山謹選			封筒	1	封筒のみ
32	獻詠課題	明治39年	吉嗣拝山謹選		明治39年の1月～12月までの献詠課題	一紙	1	
33	獻詠課題	明治41年	吉嗣拝山謹選		明治41年の1月～12月までの献詠課題	一紙 (2枚 継)	1	継はずれ
34	〔書簡〕	(明治)27年(消印)7月22日	内藤舎丸	宮小路康文殿	揮毫周旋のもつれに付き即刻返書下されたきこと	一紙 (3枚 継)	1	
35	〔書簡〕	(明治)34年1月(消印)	川畑平吉	宮小路康文殿		封筒	1	封筒のみ
36	〔書簡〕		同苗克三郎	宮小路康文殿	諸事項通知のあったことの報知、願一件は都合よく上奏となり9月15日頃に御発布となることご安心くださいとのこと	一紙	1	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
37	〔書簡〕	5月19日	萱嶋秀山	宮小路浩湖様	友人からの揮毫依頼の斡旋	一紙 (2枚 継)	1	
38	〔書簡〕	3月30日	瓜生卯太郎	宮小路康文様	依頼の揮毫を本来直接伺って 拝受すべきであるが多用につ き失礼ながら使いの者を差し 出すこと	一紙 (2枚 継)	1	
39	〔書簡〕	(明治) 28年6月 30日 (消印)	吉嗣拝山	宮小路康文先生		封筒	1	封筒のみ
40	〔教導職試補辞令〕	明治7年4月30日	大教正三條西季 知	宮小路康文	教導職試補辞令	一紙	1	
41	記	明治42年2月	柴邨準太郎	宮小路政衛殿	康文先生の遺物一六角硯の贈 与ありがたく拝受するとのこ と	一紙	1	
42	〔書簡〕	(明治) 27年6月 11日 (消印)	吉嗣拝山	宮小路康文殿	回送の甲府新聞拝見に付お 礼、著作「寒玉音」回送依 頼、および代価返済の件につ き書状	一紙	1	
43	〔俸給辞令〕	明治40年3月31日	太宰府神社 社 務所	宮小路克三郎	自今月俸金7圓支給	一紙	1	
44	〔俸給辞令〕	明治42年8月31日	太宰府神社 社 務所	宮小路克三郎	自今月俸金9圓支給	一紙	1	
45-1	〔書簡〕	(明治) 37年 (消 印) 9月22日	男爵細川家家扶	宮小路克三郎殿 政衛殿	父康文逝去に対するお悔やみ の言葉	一紙 (2枚 継)	1	45-1、2は封筒にて一括
45-2	〔香料包み〕				香花料金五百疋包み	一紙	1	
46	〔書簡〕	12月12日	三橋千親	宮小路康文殿	揮毫の配布はまとまり次第郵 送し、まだ済んでいないもの があれば始末がつき次第送る こと、まずはお伺い	一紙 (3枚 継)	1	
47-1	〔書簡〕	(明治) 35年 (消 印) 旧6月16日	康文	政衛殿 浦との 千代との	松山より近況報告、温泉だけ では病氣平癒にいたらないた め場所を三津ヶ浜へ移し海水 浴でも養生しているとのこと	一紙	1	47-1~3は封筒にて一括、封 筒の日付「七月廿日」
47-2	別啓				三津浜において病氣が平癒し たら直ちに帰宅したい旨など	一紙	1	
47-3	〔書簡〕	7月20日	康文	宮政衛殿 家内 中	三津浜より桑原親実様死去の 報を受けたことなど	一紙	1	
48	別啓	(明治) 36年7月 14日 (消印)	木下勝全	宮小路康文様 宮 小路千代子様	近日送る金の内十円は正月着 物に用いるなどとの記	一紙	1	
49	〔書簡〕	(明治) 31年 (消 印) 5月23日	安仲墨郎	宮小路康文	無事帰省したとの報告と、滞 坂中の心遣いに対するお礼	一紙	1	
50-1	〔書簡〕	(明治) 25年 (消 印) 6月11日	康文	政衛殿 浦との 千代との	病氣は伊予国の道後温泉で養 生すること、政衛の病氣につ いて心配のこと	一紙	1	50-1~3は封筒にて一括、封 筒の日付「六月十一日」

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
50-2	〔記〕				伊予国での滞在先住所書付	一紙	1	
50-3	〔書簡〕	9月19日	康文	宮政殿	大阪より金三十円郵送のことなど	一紙	1	
51	〔書簡〕	6月7日	宮小路克三郎他4名	御尊父様	淡路国の林新七氏に同業者奨励の功賞進呈につき揮毫依頼	一紙 (2枚継)	1	
52-1	〔書簡〕	9月20日 (消印)	宮小路康文	宮小路政衛殿	佐賀からの近況報告、帰宰までの予定や修行の心得の箇条書を記載	罫紙	1	52-1~3は封筒にて一括、封筒の日付「九月廿日」
52-2	〔書簡〕	旧2月7日午前	浩潮	政衛殿	諫早からの近況報告、知人の紹介	罫紙	1	
52-3	〔書簡〕	4月1日 旧3月17日	宮小路政大郎生	家内中	熊本からの近況報告、帰る日取りなどの連絡等記載	罫紙	1	
53	〔書簡〕	(明治) 31年 (消印) 10月13日	宮小路康文	宮小路千代子殿	函館を離れて蒸気船にて秋田の方に向かっていているとのこと	一紙	1	
54	〔書簡〕	(明治) 31年 (消印) 10月7日	宮小路康文	宮小路千代子との	函館で漁業不景気・水害のため秋田へ移るとのこと	一紙	1	
55-1	〔書簡〕	明治丁丙 (30年) 1月16日	宮小路康文	宮小路政衛殿	送った為替金三十円のうち金拾円を水城又坐宛へ送ることの指示、千代の病状の報告、河内国牧方での近況報告など	一紙	1	55-1、2は封筒にて一括、封筒の日付「明治丁酉一月十六日」
55-2	口上	1月16日	宮小路康文	水城又坐様	母上隠栖所普請につき金拾円差し上げる件	一紙	1	
56-1	〔書簡〕	(明治) 32年 (消印) 8月5日	宮小路康文	宮小路千代子殿	父康文への悪口雑言に対する説教の内容	一紙	1	56-1、2は封筒にて一括、封筒の日付「八月五日」
56-2	〔書簡〕	7月25日	康文	千代子殿	康文帰宅まで千代の出行・文通を禁ずるとのこと	一紙	1	
57	題宮小路翁書軸後	明治32年1月念5日	後学櫻洲奥村清春欽題		宮小路浩潮の功績を記す	綴	1	
58	上志	行年15年8月20日	木下	宮小路様		封筒	1	封筒のみ
59	書画展観煎抹茶席案内図		拝山吉嗣先生追薦會		書画展観煎抹茶席第一席から十一席の位置を記載した案内図	一紙	1	
60	〔書簡範例集〕				新年の祝辞書簡とその返書範例、後欠、63の写しカ	一紙	1	
61	太宰府宮小路康文揮毫室				太宰府宮小路康文揮毫室とあり	一紙	1	
62	〔書簡範例集〕				前欠・途中欠、「寒中見舞之文」などの書簡文範例集	一紙	4	
63	〔書簡範例集〕				62の欠分、「歳首之文」などの書簡範例集	一紙	2	
64	〔書簡範例集〕				62. 63の写しカ	一紙	4	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
65	尾陽蜜蔵院葉上瑜伽場結壇許可	文政6年癸未10月	葉上正統蜜蔵院 第四十三世 三部 都法大阿闍梨権 僧正無障金剛圓 阿		大阿闍梨よりの職位許可状 (尾陽蜜蔵院葉上瑜伽場結 壇)	一紙	1	
66	三緒五條袈裟伏願	嘉永2年10月	法眼應篤	六度寺仙賀	三緒五條袈裟の着用免許状	一紙	1	
67	唄匿卯可状之事	嘉永4年辛亥10月	魚山蓮成院法印 大僧都 良海	〔圓境房仙賀〕	唄匿の伝授に関する印可状	一紙	1	
68	誓約書 写	明治8年旧3月8日	書認主・宮小路 康文、書認引受 人・天本茂左衛 門、大城茂吉、 矢嶋央、浅川呈	三世諸佛様、日 本六十余苧神様	1000日の間、襖、屏風の唐紙 を1日に25枚、1枚1銭6厘5毛 で認めることの誓約書の写し	一紙	1	
69	巴調		小西興堂		宮小路浩潮が松ヶ枝筆を賜つ た際に贈った和歌、浩潮の書 を見た際の和歌の書付	一紙	1	
70	放請	嘉永2年10月9日	執當寺家法印養 恕、探題前大僧 正法印順忍大和 尚位	傳燈大法師位、 仙賀	霜月会での堅義の認可状	一紙	1	
71	〔書簡〕	明治24年7月20日	台湾総督秘書官 大津麟平	宮小路康文	台湾神社表石の文字の揮毫に ついて、彫刻の際に字格に問 題があったため、他の者へ揮 毫を命じた件につき書状	一紙	1	
72	開壇許可	文政6年癸未10月 16日	葉上正統蜜蔵院 第四十三世 三部 都法大阿闍梨権 僧正無障金剛圓 阿	妙巖院	密蔵院曼陀瑜伽開壇の許可状	一紙	1	
73	衣体之事	天保2年9月	高辻殿雑掌	六度寺岱賀房	衣帯木蘭檜皮香の色の着用の 許可状	一紙	1	
74	衣帯之事	嘉永4年辛亥6月	高辻殿雑掌	光運院仙賀御房	衣帯木蘭檜皮香の色の着用の 許可状	一紙	1	
75	補任	弘化3年5月9日	首楞巖院別当探 題前大僧正順忍	法橋上人仙賀	比叡山延暦寺根本如法堂僧綱 職における権律師の補任状	一紙	1	
76	〔包紙〕		六度寺 岱賀		「衣体補任」と表書きされた 包紙	包紙	1	
77	奉願口上之覚	慶応4年辰閏4月	太宰府・六度寺	奥山小五郎、鶴 原九平	日田において、田嶋要右衛 門、中村平太夫が太宰府紅梅 講発起依頼の件につき書状	一紙	1	
78	僧綱	嘉永2年10月	傳燈大法師位・ 仙賀	従儀師幸昌、大 威儀師文煖	霜月会での堅義における僧綱 の認可状	一紙	1	
79	補任	嘉永元年2月8	首楞巖院別當探 題前大僧正順忍	法眼和尚仙賀	比叡山延暦寺根本如法堂僧綱 職におけるの権少僧都の補任 状	一紙	1	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
80	阿蘇神社奉額祝詞	明治18年10月11日	井田幸男		阿蘇神社へ奉納額の祝詞	一紙	1	
81	補任	弘化2年4月18	首楞嚴院別當探題前大僧正順忍	大法師仙賀	比叡山延暦寺根本如法堂僧綱職における法橋上人位の補任状	一紙	1	
82	補任	嘉永2年正月16日	首楞嚴院別當探題前大僧正順忍	権少僧都仙賀	比叡山延暦寺根本如法堂僧綱職におけるの権大僧都の補任状	一紙	1	
83	袈裟之事	嘉永4辛亥年6月	高辻殿雑掌	光運院仙賀御房	色袈裟着用の免許状	一紙	1	
84	[天満宮九百五十年紀御寄附依頼状]	嘉永4年亥12月	六度寺		天満宮950年忌に際しての寄附(加御供、常燈明、常夜燈など)の依頼状	一紙	1	
85	[天満宮九百五十年紀御寄附依頼状]	嘉永4年亥12月	六度寺		天満宮950年忌に際しての寄附(加御供、常燈明、常夜燈など)の依頼状	一紙	1	定の下に「万燈料但シ壺燈ニ付銀壺匁」とあり
86	萬燈寄附姓名帳				天満宮950年忌に際しての万燈寄附者の寄附額、姓名の付立	一紙	1	
87	補任	弘化4年4月18	首楞嚴院別當探題前大僧正順忍	権律師仙賀	比叡山延暦寺根本如法堂僧綱職における法眼和尚位の補任状	一紙	1	
88	三部都法大阿闍梨職位之事	文久2壬戌年9月28日	正観院執行探題僧正三部都法大阿闍梨法印大和尚位慈校、教授大阿闍梨徳王院法印大僧都亮周名古屋商業學校長 高柳豊三郎	六度寺法印権大僧都仙賀	三部都法大阿闍梨職の認可状	一紙	1	
89	謝状	明治29年9月	知事法師、修理権別当権大僧都法印三部都法大阿闍梨信全、修理権別当法眼和尚位信昇、修理権少別当権律師法橋信亨ほか5名	宮小路康文	扁額題字「立国在商」の揮毫および寄贈に対する感謝状	一紙	1	
90	[天満宮安楽寺政所補任状(六度寺十禅師当職)]	嘉永5年2月吉日	知事法師、修理権別当権大僧都法印三部都法大阿闍梨信全、修理権別当法眼和尚位信昇、修理権少別当権律師法橋信亨ほか5名	大法師仙賀	六度寺十禅師当職の補任状	一紙	1	
91	[天満宮安楽寺政所補任状(六度寺十禅師当職)]	天保2年12月吉日	知事大法師、修理権別当法眼和尚位信泰、修理権別当法眼和尚位信覺、修理権少別当権律師法橋信源ほか5名	大法師岱賀	六度寺十禅師当職の補任状	一紙	1	

宮小路家文書目録

2014年4月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
92-1	献泳課題	明治42年	吉嗣拝山		明治42年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-2	献泳課題	明治44年	吉嗣拝山		明治44年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-3	献泳課題	大正3年甲寅	(吉嗣拝山)		大正3年の1月～12月までの献 泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-4	献泳課題	大正4年	獨臂翁拝山		大正4年の1月～12月までの献 泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-5	献泳課題	明治23年	拝山		明治23年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-6	献泳課題	(明治) 29年	吉嗣拝山		明治29年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-7	献泳課題	明治31年	吉嗣拝山		明治31年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-8	献泳課題	明治32年	吉嗣拝山		明治32年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-9	献泳課題	明治33年	吉嗣拝山		明治33年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-10	献泳課題	明治30年	吉嗣拝山		明治30年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-11	献泳課題	明治34年	吉嗣拝山		明治34年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-12	献泳課題	明治35年	拝山		明治35年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-13	献泳課題	明治36年	吉嗣拝山		明治36年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-14	献泳課題	明治37年	吉嗣拝山		明治37年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-15	献泳課題	明治38年	吉嗣拝山		明治38年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-16	献泳課題	明治39年	(吉嗣拝山)		明治39年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-17	献泳課題	明治40年	吉嗣拝山		明治40年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり
92-18	献泳課題	明治41年	吉嗣拝山		明治41年の1月～12月までの 献泳課題	一紙	1	インク染みあり